

富山県ものづくり研究開発センター内 サテライトオフィスの設置

大脇 桂^{*1} 田中 聡史^{*2}
Oowaki Katsura Tanaka Satoshi

1. 概要

2012年11月より、IICは富山県ものづくり研究開発センター（富山県高岡市：写真1参照）内の開発支援棟に入居し、サテライトオフィスとして活動を開始した。



写真1 富山県ものづくり研究開発センター

2. 富山県ものづくり研究開発センターの概要

富山県のものづくり産業発展のため産学官が連携して技術開発などに取り組む拠点として発足した。県内外の企業、工業会、大学などが入居し、研究開発プロジェクトの立ち上げ/実施などを行っている。また、併設する富山県工業技術センターの設備等を利用することも可能で幅広く試

験、研究に取り組める環境が整えられている。

開発支援棟は最先端設備を活用した高度なものづくり、製品や商品を開発する研究スペースであり、新分野への進出、新商品・新技術開発等に取り組む創造性豊かで研究意欲にあふれる中小企業などが、力をつけ、成長していくための施設である。

研究開発プロジェクトの推進

- 国県等の研究開発プロジェクトへの提案及び実施
- 共同研究スペースを活用した研究開発プロジェクトの実施
- 異分野融合による技術シーズの創出
 - ・幅広い参加者による「ものづくりパトソン研究会」を実施

3. IICのサテライトオフィス（写真2参照）

サテライトオフィスは現在、機器装置事業部のレーザー技術 Gr が取り組むレーザー加工技術の開発・展開を推進するために開設した。

昨年度富山県工業技術センターを中心としたファイバーレーザー加工技術研究会が発足し、IICはこれに参画して、ファイバーレーザーを使った加工技術の紹介や会員からの加工条件・設備の相談に乗っている。同研究会では北陸地区のみならず中部地区、関西地区、中国地区の企業が参加

*1：機器装置事業部 レーザー技術 Gr 次長

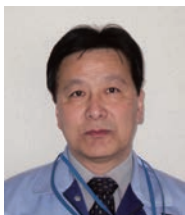
*2：営業統括部 第二グループ

しており、ファイバーレーザーを使った加工技術の開発に向け月1回のペースで研究会を開催している。



写真2 サテライトオフィス内風景

また、同オフィスは現在、レーザー加工を中心に取り組んでいるが、溶接周辺の非破壊検査、計測、機器装置製作のニーズについては、IIC社内で展開し、同地域でのIICの認知度向上、顧客満足度向上に努めている。



機器装置事業部
レーザー技術 Gr
次長
大脇 桂
TEL. 045-759-2120
FAX. 045-759-2534



営業統括部
第二グループ
田中 聡史
TEL. 03-6404-6193
FAX. 03-6404-6044